

スギ薬局が大府市に中核物流センター、本部機能も

Edited By LogisticsToday On 2016/01/14

スギ薬局（愛知県安城市）は、8月にも同県大府市で新たな物流センターを開設し、安城市の本部機能をセンター内へ移転する。



同社は昨年12月末時点で978店舗を運営しているが、今後の店舗拡大に向けた物流インフラを再構築するため、全国の既存物流センターを13施設に再編。新センターはこれらの中核機能を担う物流拠点として開設する。

商品だけでなく、店舗運営に必要なものすべての流通を担う「総合物流センター」「流通のネットワーク基地」としての役割を担う。

また、本部業務すべてをセンター4階に集中・集約し、「俊敏で密な組織運営」「経営のさらなるローコスト化」を図るとともに、地域に密着し、地域コミュニティ化の推進を担う汎用性ある施設として運用する。

新物流センターと新本部の開設に伴い、同社は同センターで業務にあたる「社員・パートナー」を募集。併せて「65歳以上」「特定の曜日・時間帯や一日当たり数時間の勤務」に柔軟に対応できるよう、業務を編成して受け入れ態勢を整え、同時に募集する。

■新物流センターの概要

名称：大府センター

所在地：愛知県大府市横根町新江5-1

構造：地上4階建て（1-3階が物流センター、4階は本部）

敷地面積：1万6000平方メートル

延床面積：3万3000平方メートル

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/209212>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.